

アスベスト関連疾患患者さんのご遺族への グリーフケアを開催しました！

中皮腫や肺がんなど、アスベストで起こる病気でご家族を亡くされたご遺族向けに、**グリーフケア**を2023年5月7日に堺市で実施し、18名のご遺族が参加されました。グループに分かれて、これまで抱えてきた辛い気持ちを語り、ほかの参加者の語りに耳を傾けました。アスベスト被害者のご遺族が、自分の辛い経験を話せる相手や機会はなかなかありません。みなさん、今まで苦しい思いを抱えながら生きてこられました。グリーフケアは、苦しいのは自分だけでなかったことに気づき、気持ちを共有しあえる仲間と出会い、心の整理をつける機会となります。

自分の気持ちを上手に話せない方ももちろんいらっしゃいます。言葉より涙が出てきてしまう方もいます。それでもいいんです。自分の気持ちに向き合ってみること、信頼できるひとに聞いてもらうことが、辛い別れから立ち直るきっかけになるのです。今回は、3名の中皮腫バディナースがご参加くださり、ご遺族のよき聞き手となって、気持ちの表出を促してれました。



今回は、初めての企画として、ご遺族自身が、故人との写真を展示しました。ここでもバディナースは、ご遺族が語る故人の生前の生きざまに真摯に耳を傾け、お写真をじっくり見つめ、暖かい言葉をかけてくれました。聞くことは最大のグリーフケアです。バディナースの共感力が、アスベスト被害者を支え、励ました。

サプライズで、ご遺族のみなさまから堺の銘菓がバディナースに贈られました。アスベスト関連疾患のケアに興味をもつ看護師が増えることは、患者さんやご家族、ご遺族にとって、何よりも大きな心の支えとなります。

ご遺族からのコメント

「無意識に抑え込んできた心の鬱積したものの正体と向かい合う良い機会になりました。周囲の方々のお気持ちを思うことと同じく、少しでも自分自身の心の奥に思いをはせてやることも大事ななことだと感じました。」

「被害者と家族のことをわかってきているので安心だった。ずっと聞いてくれたことに感謝です」



左から、小野若菜子先生、石川さん、村田さん

胸膜中皮腫包括ABCケアプログラムは続きます

2023年もABCプログラムを開催します。

2023年も胸膜中皮腫包括ABCケアプログラムを実施します。

2022年に実施したプログラムを短く、さらにバージョンアップしました。

今年は、プログラムの効果を検証するために、プログラムに参加する介入群と、参加しない比較群とを比較する研究として実施します。

3回のアンケートにお答えいただければ謝礼を差し上げます。日程と実施場所が決まり次第ご案内申し上げます。参加者をご紹介ください。

グループワークのファシリテーターをしてくださるバディナースさんも募集しております。

くわしくは、聖路加国際大学長松康子までお気軽にお問い合わせください。



看護師向け胸膜中皮腫2023 包括ABCケア教育プログラムのご案内

日時 2023年10月25日(水) 10:00 ▶ 15:30
昼食にお弁当を支給します。

費用 **無料**
・事前学習と対面プログラムの履修、3回のアンケートの全てにご協力いただいた方には規定に従い謝礼を差し上げます。
・事前学習と対面プログラムを履修した方には修了証を発行し、「中皮腫バディナースバッジ」を贈呈します。「中皮腫バディナース」は、本研究班が独自に行っている教育プログラムを履修した看護師の呼称で、認定看護師制度などとは関係ありません。

参加条件
・看護師
・胸膜中皮腫患者を1例以上ケアした経験がある
・日本語のプログラムを理解できる
・9月中旬以降に配信される事前学習ビデオ*をプログラムまでにすべて受講できる
・プログラム前後および1か月後のアンケート調査に協力できる

内容
10:00 胸膜中皮腫包括ABCケアの概要とプログラムの説明・アイスブレイキング
10:20 中皮腫ご遺族による語り
10:35 事例を用いたグループワーク「自宅で急患に臨むであろう中皮腫患者をどう支えるか」
12:00 昼食（お食事をご用意します）
13:00 発表
13:30 中皮腫患者と家族を支えた訪問看護師の経験
14:00 英国中皮腫患者ナースの活動報告
14:25 中皮腫患者と家族を支える支援団体の活動
14:40 全体討議
15:10 プログラム修了証とバッジの贈呈、記念撮影 アンケート記入
15:30 終了



ナースのための中皮腫情報サイトのご案内

中皮腫に関する基礎知識、参考文献、有用な情報、イベントなどを公開しています。



どうぞ
ご覧ください!!

研究チームメンバーのご紹介

胸膜中皮腫ABC教育プログラムは、日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(B)「石綿で起こり症状緩和が困難な中皮腫に対するバディナースを用いた包括ケアの実装」を受けて行っております。研究班は、中皮腫のケアにかかわる調査や教材開発などを行っています。

前原 陽子看護部長 プロフィール

ベルランド総合病院 看護部長